

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書  
(自 令和 5 年 8 月 1 日 至 令和 6 年 7 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 社団瑞鳳会
- ① ☐ 財団    ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし   ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人    ☐ 特定医療法人    ☐ 出資額限度法人  
    ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用    ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 岐阜県岐阜市元町三丁目16番地
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成 7 年 3 月 30 日
- (4) 設立登記年月日 平成 7 年 4 月 7 日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	松岡 正治	
理 事	松岡 充子	施設長
同	千原 有紀	
同	松岡 佑嗣	院長
同	松岡 竜輝	
監 事	小林 良之	

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
診療所	松岡整形外科・ 内科 リハビリテーシ ョン	2110110133	岐阜市東金宝町二丁目 12-6	一般・療養病床 19床 通所定員 40名
介護老人 保健施設	ハートケア松岡	2150180129	岐阜市長旗町一丁目8	入所定員80名 通所定員50名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
訪問看護ステーション		
こころ訪問看護ステーション東金宝町	岐阜市東金宝町一丁目16ミナト・タカ 103号	
訪問介護事業		
こころヘルパーステーション東金宝町	岐阜市長旗町二丁目19ミナト・タカ 2階	
こころヘルパーステーション桜	名古屋市南区鳥栖一丁目4-5	
居宅介護支援事業		
ハートプロジェクト東金宝町	岐阜市長旗町二丁目19ミナト・タカ 2階	
ハートプロジェクト桜	名古屋市南区鳥栖一丁目4-5	
通所介護事業		
ハートイサビス鷺山	岐阜市鷺山東一丁目4-30	
ハートイサビス桜	名古屋市南区鳥栖一丁目4-5	
ハートリハビリテーション天白	名古屋市天白区高宮町1409	
訪問介護員養成研修事業		
ハート訪問介護員養成研修	岐阜市東金宝町二丁目12-6	
医療法42条に基づく施設		
リハビリフィットネス・ウェルハート	岐阜市東金宝町二丁目12-6	
地域包括支援センターの運営		

岐阜市地域包括支援センター白梅華 【岐阜市から委託を受けて管理】 指定介護予防支援事業 岐阜市地域包括支援センター白梅華 【岐阜市から委託を受けて管理】 介護職員等の喀痰吸引等研修事業 (第1号研修、第2号研修) 医療法人社団瑞鳳会 喀痰吸引等 研修事業部 医療的ケア教員講習会事業 医療法人社団瑞鳳会 医療的ケア教 員講習会事業部	岐阜市長旗町二丁目19番ハビル1階  岐阜市長旗町二丁目19番ハビル1階  岐阜市東金宝町二丁目12-6  岐阜市東金宝町二丁目12-6	
---	--	--

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に  
【 】書で記載すること。

(3) 収益業務(社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項  
令和 5 年 9 月 2 6 日 令和 4 年度決算の決定

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設  
該当なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容  
該当なし

(7) そ の 他  
該当なし

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は  
廃止等を記載する。(任意)

様式 26-3

法人名 医療法人社団 瑞鳳会  
所在地 岐阜市元町三丁目16番地

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和 6年 7月31日現在)

1. 資 産 額	2,482,939 千円
2. 負 債 額	2,443,234 千円
3. 純 資 産 額	39,704 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	433,731
B 固 定 資 産	2,049,207
C 資 産 合 計 (A + B)	2,482,939
D 負 債 合 計	2,443,234
E 純 資 産 (C - D)	39,704

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

## 様式 26-1-3 (旧法：病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 医療法人社団 瑞鳳会

※医療法人整理番号

所在地 岐阜市元町三丁目16番地

## 貸 借 対 照 表

(令和 6年 7月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	433,731	I 流 動 負 債	962,014
現金及び預金	144,345	短期借入金	575,165
事業未収金	259,108	未払金	250,926
未収入金	16,891	未払法人税等	213
たな卸資産	8,192	未払消費税等	1,243
前払費用	5,128	預り金等	7,835
その他の流動資産	67	1年以内長期借入金	126,634
II 固 定 資 産	2,049,207	II 固 定 負 債	1,481,219
1 有 形 固 定 資 産	1,895,486	長期借入金	1,481,219
建物	1,558,298		
構築物	21,756	負債合計	2,443,234
医療用器械備品	21,554	純資産の部	
その他の器械備品	46,390	科 目	金 額
車両及び船舶	4,260	I 資 本 金	10,000
土地	240,268	II 資 本 剰 余 金	
その他の有形固定資産	2,960	III 利 益 剰 余 金	29,704
		繰越利益剰余金	29,704
2 無 形 固 定 資 産	8,113		
ソフトウェア	6,298		
電話加入権	1,815		
3 そ の 他 の 資 産	145,608		
出 資 金	30		
差入保証金	3,215		
保険積立金	141,065		
その他の固定資産	1,298		
		純資産合計	39,704
資 産 合 計	2,482,939	負債・純資産合計	2,482,939

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 様式 26-2-1 (病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 医療法人社団 瑞鳳会

※医療法人整理番号

所在地 岐阜市元町三丁目16番地

損 益 計 算 書  
(自 令和 5年 8月 1日 至 令和 6年 7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,074,994
2 事業費用		
(1)事業費	1,067,932	
(2)本部費	138,944	1,206,876
本来業務事業損失		△ 131,882
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		416,606
2 事業費用		307,561
附帯業務事業利益		109,045
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業損失		△ 22,837
II 事業外収益		
受取利息	1	
その他の事業外収益	58,235	58,236
III 事業外費用		
支払利息	22,541	
その他の事業外費用	1,890	24,431
経常利益		10,967
IV 特別利益		
その他の特別利益		
V 特別損失		
固定資産除却損	1,038	
その他の特別損失		1,038
税引前当期純利益		9,928
法人税・住民税及び事業税	213	
法人税等調整額		213
当期純利益		9,715

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 瑞鳳会  
理事長 松岡 正治 殿

私は、医療法人社団 瑞鳳会の令和 5 会計年度（令和 5 年 8 月 1 日から令和 6 年 7 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 記

#### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 6 年 9 月 11 日  
医療法人社団 瑞鳳会  
監事 小林 良之